
ID: _____

主治医 _____

	月 日 前日	月 日(手術当日)		月 日 1日目	月 日 2日目	月 日 3日目	月 日 4日目	月 日 5日目	月 日 6日目	月 日 7日目
		手術前	手術後							
普通の経過	入院～手術までの流れが分かる。	排便が十分にあり手術の準備が整う。	傷口や、おしもからの出血がない。 痛みがある時は看護師に伝えることができ、苦痛なく過ごせる。			身の回りの事ができる。 傷口に問題がない。			退院後の生活について、大丈夫と思える。	
診察	麻酔科の医師 診察	朝 主治医 診察	病室 医師 傷からの出血を確認しながら診察	医師 ガーゼ交換	医師 ガーゼ交換 防水シールの貼布	医師 傷のチェック				医師 退院診察 午前11時頃退院となります
処置 投薬 治療	 下剤を飲みます。 寝る前に、安定剤をお渡しします。	9時頃 朝、浣腸があります。 お腹とおしもの毛をそります。 点滴を始めます。 手術前に胃を保護する注射をします。	点滴3本 化膿止め 1日2回(手術中) 酸素吸入を始めます。 血圧計をつけます。 腰に痛み止めの管が入っています。	点滴3本 化膿止め 1日2回(朝・夕) 酸素吸入を終わります。 血圧計をはずします。	点滴2本 腰に入っている痛み止めの管を抜きます。	点滴1本		血液検査	抜糸(抜糸)。 傷の盛り上がりを防ぐテープを貼ります。	
説明 指導	主治医が手術の説明。 看護師が入院生活・手術について説明。	薬剤師が点滴薬について説明。 手術について等、不安のある方は遠慮なくスタッフにおっしゃってください。	傷の痛み、頭痛・腰痛、足のしびれ、吐き気などの症状がないか確認します。 つらい症状がある方は、看護師までお知らせください。			看護師	主治医 退院指導 退院後の生活について説明	看護師	看護師	薬剤師 内服薬について説明します 看護師 診察券・次回外来予約券をお渡しします。
食事	21時以降 夕食はおかゆと、消化のよいおかずです。 21時以降は飲んだり、食べたりする事はできません。	一日中飲んだり、食べたりする事はできません。 うがいはできます。	昼から水を飲んでかまいません。	お昼から水分やゼリー類の食事が開始されます。	食事は少しずつ通常の食事になります。 通常の食事になればメニューを選択できます。 食事内容を変更したい時や食欲がない時などは、看護師、栄養士にお知らせ下さい。					
トイレ	制限はありません。	朝、浣腸を行います。	尿管が入っていますので、寝たままの状態です。	尿管を抜き、トイレまで歩けます。	制限はありません。					
安静	制限はありません。		手術3時間後から寝返りができます。	初めて起きる時 看護師 ベッド上で座る事ができます。	初めて歩く時 看護師 起きて歩く事ができます。	制限はありません。				
入浴	入浴できます。 爪切り・メイク落としも済ませてください。		看護師 ヘルパー 洗面は介助します。	看護師 看護師の介助で体を拭いて、着替えます。	看護師 看護師の介助で体を拭いて、着替えます。	シャワーを浴びる事ができます。 入浴は医師の許可が無い限りできません。				